

11. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明	
家計動向 関連 (沖縄)	良く なっている	-	-	-	
	やや良く なっている	百貨店（店舗企画）	販売量の動き	・ 今月は沖縄独特の旧盆時期のズレにより、店舗全体の売上としては前年を少し割ったが、7～8月の2か月で見ると、7%の伸長となった。外国人の入域観光客も堅調な伸びで、免税売上も順調に推移している。特に化粧品、日用品等が人気である。	
		コンビニ（経営者）	販売量の動き	・ 前年度より客単価及び来客数が増加している。	
		コンビニ（エリア担当）	単価の動き	・ 商品の値上げ要素もあるが、単価は毎年越えが続き、陰りが見えない。客数は減っても客単価は減らない。	
		観光型ホテル（マーケティング担当）	販売量の動き	・ 今月は台風の接近及び上陸が発生せず、大きなキャンセルも無く、客室稼働率が前年同月実績を上回る。3か月前と比べても、稼働率の前年実績比のプラス幅が大きい。	
		ゴルフ場（経営者）	来客数の動き	・ 客単価を落とすこと無く、利用人数が増えている。	
		その他のサービス[レンタカー]（営業担当）	来客数の動き	・ 8月は貸渡件数が前年同期比107%となっている。今年はまだ台風の上陸が無く件数が増えている要因となっている。	
		住宅販売会社（営業担当）	お客様の様子	・ 建築用地購入も含めて建築相談する顧客が増えている。	
	変わらない		一般小売店[菓子]	販売量の動き	・ 大手菓子メーカーも地域限定商品の販売に力を入れてきている状況だが、市場については大きな広がりはないと考えている。
			一般小売店[鞆・袋物]（経営者）	来客数の動き	・ アジア系の観光客の高額品の購買率はかなり落ちている。
		衣料品専門店（経営者）	お客様の様子	・ 悪くはないが、良くもない。即決で購入する客もいれば、スマホであれこれ検索しながら、比較して安くあげようとする客もいる。今は色々なタイプの客がいるので、景気が良いのか悪いのか判断しかねる。	
		乗用車販売店（経理担当）	販売量の動き	・ 今月単月の受注状況は今一つだが、高価格帯商品の動きは悪くない。	
		旅行代理店（マネージャー）	販売量の動き	・ 9月の連休も10月の連休も思ったほど旅行需要が伸びていない。	
		住宅販売会社（代表取締役）	来客数の動き	・ 複数棟の建売分譲の先行販売について、既に一部に契約前の購入意思表示である買付証明が入る。また、他社設計での建築工事など、受注状況が良い。	
やや悪く なっている			スーパー（販売企画）	販売量の動き	・ 1品単価は昨年よりプラスであるが、肉、野菜などの生鮮商品の客1人当たりの買上点数が昨年より大きくマイナスとなっている。旧盆が昨年との時期のずれにより伸びなかったことや、昨年あったプレミアム付商品券の影響も考えられる。
		観光名所（職員）	来客数の動き	・ 円高の影響が出てきている。	
悪く なっている		商店街（代表者）	来客数の動き	・ 本商店街では近年、規模の大小はあるが、県外でも流行っている立ち飲み屋が約40店舗ほどに増えている。客はいるが、あくまでも目的が飲食となり、その他への波及はなかなか無い状態である。	
		その他専門店[楽器]（経営者）	来客数の動き	・ 今年の前半は従来の顧客や、上得意客から色々と購入売上など良い面もあったが、新規の客や顧客のリピーターも減少してきた。外国人の観光客が増加しているのは知っているが、現在はわが社とは関係無い状況で、今後はもっと厳しい状況になりそうである。	
		その他飲食[居酒屋]（経営者）	それ以外	・ 半年間採用広告を出し続けているが、採用は0。周りに上に人件費も上げたが、それでも採用できず。半年で人件費が2割ほど上がっている。その上、人手不足でシフトが組めなく、やむなく店休日に対応しているが、繁忙期の8月に休むのは機会損失で悔しい。また、月極の駐車場が次々閉鎖し、コインパーキングにどんどん替わっているため、従業員の駐車場の確保にも追われ、駐車料金もどんどん跳ね上がっている。	
企業動向	良く なっている	-	-	-	

関連	やや良くなっている	-	-	-
(沖縄)	変わらない	輸送業(営業)	受注価格や販売価格の動き	・各分野の取扱物量、問い合わせ件数等は増えているが、受注価格が薄利で厳しい。
	やや悪くなっている	建設業(経営者)	受注価格や販売価格の動き	・受注価格が下降気味である。
	悪くなっている	-	-	-
雇用 関連 (沖縄)	良くなっている	-	-	-
	やや良くなっている	-	-	-
	変わらない	人材派遣会社(経営者)	求人数の動き	・派遣依頼数が増えてきている。ただ、新規ではなく、既存ユーザーからの追加依頼や数年前のユーザーからの依頼等、派遣事業を既に活用したところからの依頼が多い。
		学校[専門学校](就職担当)	周辺企業の様子	・今年度は売手市場と言われているが、採用基準は高く設定しているため、個性的な学生は苦戦している。
	やや悪くなっている	人材派遣会社(総務担当)	求職者数の動き	・例年以上に派遣登録者が減少している。
		求人情報誌製作会社(編集室)	求人数の動き	・3か月前と比較すると、週平均件数が200件余減少している。旧盆があった週はその前の週と比較すると、大きく件数を落とした。
悪くなっている	-	-	-	